



スマイル 天神

天神小学校

学校だよりNo. 3 1

平成 30 年 12 月 14 日

発行者 蒲川法子



思いやりのある子・進んで学ぶ子
明るくたくましい子

学校を良くするために

体育館のすぐそばに、大きなイチョウの木があります。今月は、黄金色に輝くイチョウの葉が落葉し、渡り廊下周辺に大量のイチョウの葉が落ちていましたが、6年生の子どもたちが、休み時間に掃除をしてくれました。話を聞くと学級で話し合い、当番を決めて掃除をしているとのこと卒業まであと3ヶ月となった子どもたちの取り組みをうれしく感じました。



また、生活委員会と4年2組の子どもたちが中心となり、学校のみんなが仲良くなれるようにと昼休みに交流遊びを企画してくれました。昼休みに体育館をのぞいてみると、じゃんけん列車やドッジボールなどが行われ、とても賑わっていました。

朝から子どもたちの登校の様子を見て回っていますが、校門では挨拶運動に取り組んでいる子どもたちもいて頼もしいです。寒くなると挨拶の声も小さくなりがちですが、声を出すことで元気が出ます。

このほかにも、天神小を良い学校にするために、お互いを大切にしようとする標語や絵を作成して掲示したり、友達の良いところを探して紹介するコーナーを作ったり、子どもたちの主体性を生かす取組がなされています。今後も自分で考え良いことを進んでできる子どもに育てていきたいと思います。

ブックトーク ～佐世保市立図書館との連携～

12月12日、佐世保市立図書館より岡山様、岡崎様をお迎えして、5年生の子どもたちがブックトークを体験しました。

棕鳩十作の「大造じいさんとがん」を学習した子どもたちに合わせて、人間と動物の関わりをテーマに動物の物語や観察記録等、たくさんの本を紹介していただきました。紹介していただいた本は、しばらく貸していただけたとのこと、ブックトーク終了後、早速手にとって読む子どもたちの姿がありました。この体験が子どもたちの読書の幅を広げることにつながることを期待しています。



薬物乱用防止教室

12月10日、佐世保みなとライオンズクラブから講師をお招きして、6年生を対象に薬物乱用防止教室が開催されました。法律で禁止されている薬物や、けがや病気を治すための薬をそれ以外の目的で使用することを薬物乱用といい1回の使用でも乱用です。小学生にはまだ早いと思われるかもしれませんが、きちんと知っておくことで悪い誘惑を断ったり、危険ドラッグ等の使用により健康を害したりする危険から逃れることができます。お話の中で、きちんとした身なりで規則正しい生活をする人は、薬物の誘いを受けにくいという内容がありました。薬物乱用はぜったいだめです。ノーと断る勇気を持つことを学んだ子どもたちです。